



宇津木台 森遊会 実施報告

「第1回定例活動」

No.2023-01

実施日	2023年4月23(日) 10:00~12:00	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地 (八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 10名 錦織、大沼3名、中川、田中、松本、井手、中野、金森		

実施内容

活動13年目の第一回目。恒例の筍駆除に常連さん10名が集合。まだ蚊はいない爽やかな気候。例年4月に開催している森のコンサートは他の講演と重なるため今年は秋(11月)に予定する。キンランや他の植物も明るくなった林内で増え続けている。カタクリの花は面影もなく全て若葉になった、また来年。

竹林に築いたバリケードを除けて入場する、かなりの人が入った形跡があり、筍は既に多くが駆除されていた。結局、例年の3分の1程度を駆除した。今年の筍は出るのが早く、我々が遅かった。

さらに、竹林がよく見渡せるようになったので入りやすくなったのではないだろうか。

物置に戻り巣箱の補修材を準備する。先月気が付いた壊れた巣箱を外してみれば、蟻が板材の中に巣を作っておりボロボロの状態、作業の手を蟻が噛んでくる。それでもできるだけことはして木に戻した。蟻だらけの状態でも巣営はされるのだろうか。

さて、来月は、細い筍がこれから出てくるのでその残党を全て駆除する。“けとばし”とも呼ばれる。



春の花が満開



キンランも増え続けている



竹林への回廊



カタクリの花はまた来年



竹林へのバリケードを突破



筍が出るのが早く、我々が遅かったため既に多くは駆除されていた



今年はやや不完全燃焼



竹林は綺麗になった



細いものがこれから出てくるので来月はその残党を全て駆除することにする“けとばし”とも呼ばれる



先月気が付いた壊れた巣箱



蟻が板材の中に巣を作っておりボロボロの状態 それでもできるだけことはして木に戻した



連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋小1個を指定の場所に置く。